NetAttest EPS

オールインワン認証アプライアンス

ネットアテスト イーピーエス

RADIUS、プライベートCA、ワンタイムパスワード
ネットワーク認証に必要な機能を1台に

- 高度なネットワーク認証環境を短期間で構築したい
- 運用負荷やコストを抑えてセキュリティを強化したい
- デジタル証明書を社内で発行、運用したい
- ワンタイムパスワードを手軽に導入したい
- 既存のユーザーデータベースを利用して認証したい
- スマートデバイスの導入・運用をもっと楽にしたい

RADIUS
アプライアンス
国内シェア
No.1

株式会社富士キメラ総研
「2006、2007、2008、2009、2010
ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」、
「2012、2013、2014コミュニケーション関連
マーケティング調査総覧」
RADIUSサーバー（アプライアンス）
市場における調査結果より

NetAttest EPS

ALL-in-one Authen

RADIUS機能

様々な認証に対応

NetAttest EPSは様々なタイプの認証方式に対応します。ID/パスワードを利用した認証から、セキュリティポリシーに準拠しないPCを業務ネットワークから隔離するNAP検疫、デジタル証明書とワンタイムパスワードを併用した高度な認証環境まで、NetAttest EPSなら1台で構築可能です。

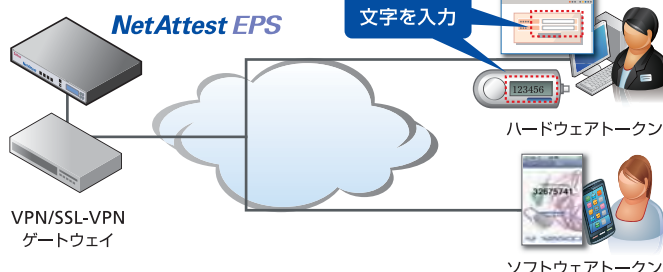
ID・パスワード	MACアドレス	ワンタイムパスワード	デジタル証明書

利用可能なユーザー情報データベース

ローカル	NetAttest EPSに内蔵されたデータベースです。
Active Directory	Active Directoryに登録されたユーザーを参照できます。主にMS-PEAP認証で利用します。
LDAP	X.500準拠のLDAPサーバーに登録されたユーザー情報を参照し認証できます。主にPAPで利用します。
RADIUS	RADIUSプロキシ機能により、受信した認証要求を他のRADIUSに転送し、認証できます。

ワンタイムパスワード認証機能 オプション

NetAttest EPSなら、別途サーバーを用意する必要がなく、シンプルかつ低コストなワンタイムパスワード認証環境を実現します。もちろん、デジタル証明書とワンタイムパスワードの組み合わせも可能で、VPN機器やWebサーバーへの接続などにおいて、厳格な認証を提供します。

▶詳細はp.6へ

この1台が、ネットワー

有線/無線LANはもちろん、

LANは、企業に蓄積された
誰もが無秩序に接続できる状態ではなく、決められた人、決めら
NetAttest EPSにはLANへの接続時に
IEEE802.1Xなどネットワーク認証
LAN接続時に認証を行えば、正規のユーザーの利便性
もちろんLANへの直接接続だけでは
ネットワークの入り口を1台で守る

ワンタイム

RADIUS

認証スイッチ

接続不可

正規ユーザー　不正ユーザー

認証とともに、利用者ごとに
異なった通信制御も実現

正規ユーザー　正規ユ

PCもスマート
未承認端末の不正

NetAttest EPSを利用したスマートデバイスソリューション オプション

- スマートデバイスの導入・運用をもっと楽にしたい
- スマートデバイスにデジタル証明書を安全に配布したい
- 紛失・盗難時には端末内データを遠隔から消去したい
- MacやWindowsも同じ仕組みでデジタル証明書を配布したい

ークの入り口を守ります

VPN、ダイヤルアップも安全に

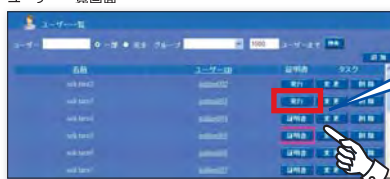
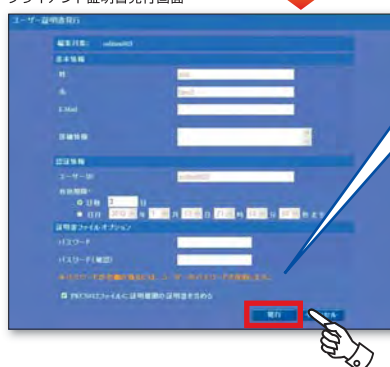
あらゆる情報への入り口です。
れた端末だけが接続できるように鍵をかけておく必要があります。
ユーザーや端末を特定する認証サーバーとして
に必要な機能が詰め込まれています。
を損ねずに不正なユーザーやPCをシャットアウトできます。
なく、VPNやリモートアクセス接続など、
統合認証サーバーとして活躍します。

デバイスも、
アクセスを排除

証明書とワンタイムパスワードの併用で
不正アクセスを完全ブロック

プライベートCA機能

デジタル証明書、簡単発行

NetAttest EPSは、本格的なプライベートCA機能を標準搭載しており、デジタル証明書の安全な発行・運用をサポートします。管理者は、最短2回のクリックでクライアント証明書を発行でき、また、「証明書一括生成ツール（無償オプション）」を用いて大量の証明書の自動発行も行えます。IEEE802.1XやVPN接続において、証明書を用いた強力な認証を実現し、持ち込み端末、不正ユーザーからLANを守ります。

拡張CA機能　オプション

デジタル証明書の展開・更新を強力サポート

利用者自身がブラウザを使って証明書の取得・更新

利用者に証明書の申請をしてもらうことにより、管理者による作業を大幅に軽減させることができます。また、管理者の意図しない端末への証明書インポートを防止する機能を備え、安全な証明書の配布を実現します。

SCEPによる証明書のオンライン配布

Windowsスマートカードログオン用証明書発行

用途に合わせた証明書プロファイルを用意

▶詳細はp.6へ

管理者に代わり、スマートデバイスを自動設定

NetAttest EPS ap

NetAttest EPS-apは、NetAttest EPS（拡張CAオプション有）と連携し、スマートデバイスやPCへのデジタル証明書の配布と利用ポリシーの適用を自動化します。また、モバイルデバイス管理（MDM）機能を利用することで、スマートデバイスに対しリモートからのデバイスロックやワイプが行えます。

▶詳細はp.7へ

NetAttest EPSを選ぶ、3つの簡単ポイント

オールインワンアプライアンス製品なので

特別な知識、技術がなくても短時間で導入可能

ネットワーク認証に必要な機能がすべて揃った国産のアプライアンス製品です。サーバーの用意やソフトウェアのインストールなど、高度な技術やコマンドの習得は不要で、極めて短時間に認証システムを構築できます。
運用フェーズにおいては、汎用OSのように頻繁にセキュリティパッチを適用する必要はありません。また、機器専用のバージョンアップファイルを適用することで、パッチ適用によりシステムが不安定になる心配もありません。

直観的な日本語Web GUIで

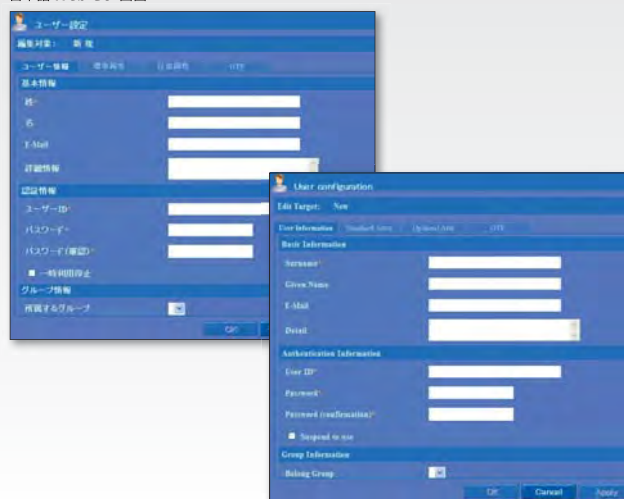
誰でも簡単に設定・運用が可能

管理画面はすべて日本語Web GUIで、設定や運用に特別なスキルは必要ありません。管理、運用も手軽なので、システム運用コストを低く抑えられるためTCO低減にも貢献します。

英語GUIにも対応

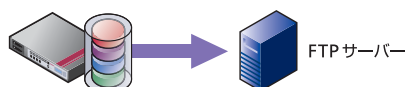
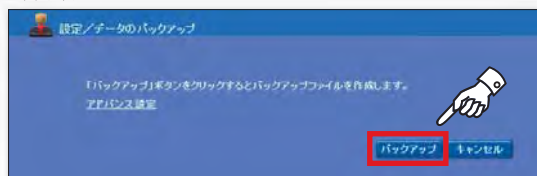
グローバル企業でも利用できる

NetAttest EPSはGUIの英語表示に対応しており、利用者のブラウザまたはシステム設定に応じて、表示言語を日本語・英語から自動的に選択し表示します。

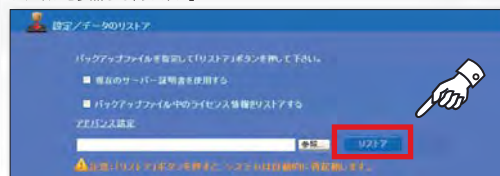
日本語Web GUI画面

英語Web GUI画面

バックアップ・リストア機能を備え

万一の時も短時間で復旧・稼動

設定情報は1つのファイルに集約し、FTPサーバーへ定期的に自動でバックアップできます。障害発生時はバックアップされた設定情報を代替機にリストアするだけ。最短10分で正常稼働に復帰します。

設定情報を定期的にバックアップ

万一の障害時も最短10分で復旧可能

バックアップ

ファイルを参照して「リストア」

※年間サポート契約が必要です。

NetAttest EPSを選ぶ、3つの安心ポイント

専用アプライアンス製品なので
壊れにくく、安定稼働、サポートも安心

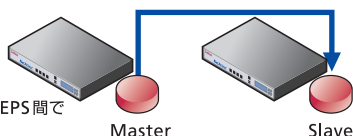
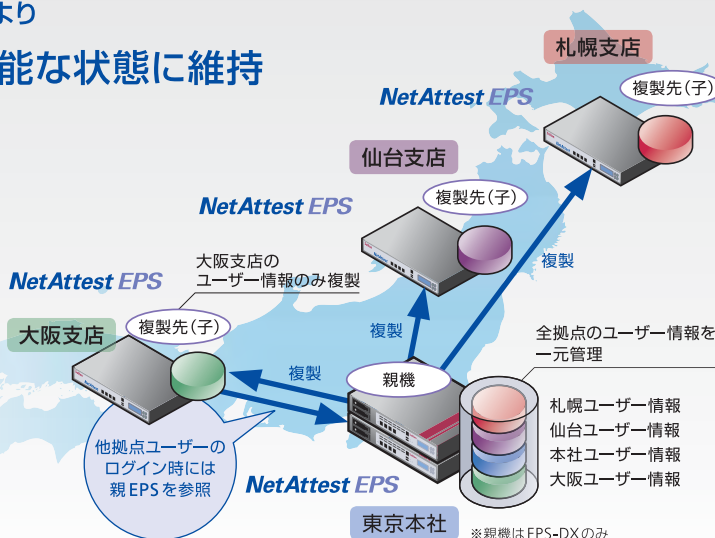
NetAttest EPSはソフトウェアもハードウェアも最適化された専用アプライアンス製品です。2003年に販売を開始して以来、プライベートCA機能を持ったRADIUSアプライアンス製品として順調に実績を伸ばしてきました。ハードディスクレス※のため、トラブルが少なく、メンテナンスの手間もかかりません。また、長年培ったノウハウによる充実したサポート体制により、安定した運用を可能にします。

※DX版を除く

冗長化または分散構成をすることにより
ネットワークを常に利用可能な状態に維持

NetAttest EPSは二重化に対応し、万が一の障害時にシステムが止まる事態を防止します。分散構成（親子連携）にも対応しており、複数拠点に展開したNetAttest EPSの登録ユーザーの一元管理とNetAttest EPS親子間での認証連携を実現します。
また、分散構成として各拠点にNetAttest EPSを配置することで、拠点間ネットワーク（WAN）障害の場合でも拠点内のネットワークが止まることはありません。

二重化構成

2台のNetAttest EPS間で情報を同期します　Master　Slave

※遠隔での二重化に対応します。差分同期のため回線を圧迫しません。

国内に流通する多くの製品との連携実績

有線LAN機器
- ALAXALA Networks ● Alcatel-Lucent ● Allied Telesis ● Brocade Communications Systems
- Buffalo ● Cisco Systems ● D-Link ● Enterasys Networks ● FUJITSU ● HANDREAMNET
- Hewlett-Packard ● Hitachi Cable ● Panasonic ● PIOLINK

無線LAN機器
- Alcatel-Lucent ● Allied Telesis ● ARUBA Networks ● Avaya ● Buffalo ● Cisco Systems
- D-Link ● ELECOM ● Fortinet ● FUJITSU ● FURUNO SYSTEMS ● Hewlett-Packard
- I･O DATA ● Meru Networks ● Netgear ● Proxim Wireless ● Ruckus Wireless ● SonicWALL

VPN機器（IPSec/SSL-VPN）
- Allied Telesis ● Array Networks ● Check Point Software Technologies ● Cisco Systems
- Citrix Systems ● D-Link ● F5 Networks ● Fortinet ● FUJITSU ● Juniper Networks
- SonicWALL ● YAMAHA

※その他、実績多数あります。

※全ての環境において動作を保障するものではありません。

詳細はコチラ ▶ http://www.soliton.co.jp/eps/

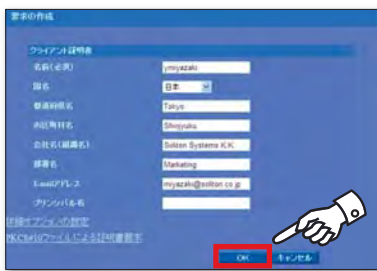
充実のオプション機能

拡張CA機能

オプション

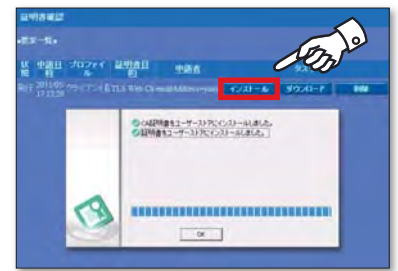
利用者自身によるブラウザを用いた証明書の取得・更新

利用者自身がWebブラウザを利用して証明書を要求、取得、更新する機能を提供します。これにより、ユーザー主体の運用が可能となり、管理者の運用負荷を大幅に軽減します。また、端末に証明書を配布する際に端末情報を取得することで、証明書を配布している端末を確認することも可能です。管理者の意図しない端末への証明書インポートを防止する機能を備え、安全な証明書の配布を実現します。

● 申請【利用者画面】

必要な情報を入力し、[OK] ボタンをクリックして申請完了。

● 承認【管理者画面】

発行要求を選択し [発行] ボタンをクリックして発行完了。

● 証明書の取得【利用者画面】

[インストール] ボタンをクリックして証明書の取得が完了。

SCEPによる証明書のオンライン配布

証明書発行の標準方式であるSCEP (Simple Certificate Enrollment Protocol) に対応しています。SCEP対応のVPN機器やサーバー等からの証明書発行要求に対して、自動的な証明書の発行、インポートを行うことができます。

Windowsスマートカードログオン用証明書発行

NetAttest EPSが発行した証明書をWindows Active Directory環境におけるスマートカードログオン認証に使用できます。

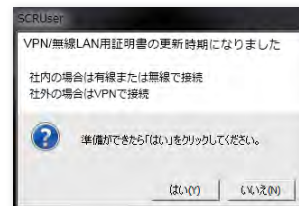
用途に合わせた証明書プロファイルを用意

証明書の用途、鍵長、有効期限、CRL配布ポイント等の属性を、証明書プロファイルとして管理できます。用途に応じた証明書プロファイルのテンプレートも複数用意しています。

証明書自動取得・更新ツール Soliton Certificate Requester (SCR)

オプション ソフトウェア

NetAttest EPS (拡張CAオプション有) またはNetAttest CAと連携し、証明書の申請・取得・更新を自動的に行うソフトウェアです。証明書の不正入手を防ぎ、かつ証明書の要求からインストールまですべて自動で行えます。証明書の有効期限が近づくと、証明書の更新を促すポップアップを表示し、証明書の更新忘れを防止します。また、ポップアップウインドウの画像・テキストは任意に変更することができるため、利用者にわかり易い証明書の導入・更新環境を提供できます。

更新促進ポップアップ画面

画像、テキストともに任意に変更可

※SCRはWindows OSのユーザー証明書ストアのみ対応

導入のメリット

- 証明書の有効期限が近づくと自動でお知らせ
- 更新はボタンクリックのみ

ワンタイムパスワード機能

オプション

ワンタイムパスワード機能を搭載、モバイル環境からも安全なネットワーク利用が可能

ワンタイムパスワードとは、一度限り使用可能なパスワードです。認証の度に有効なパスワードが変化するので、一度使用したパスワードは無効となります。万が一ワンタイムパスワードが盗まれた場合でも、それを再利用し不正に取引されることはありません。NetAttest EPSが提供するワンタイムパスワードは、独自の生成アルゴリズムを採用して高い認証強度を持ったVASCO社製です。全世界で8000万個以上の販売実績があります。また、ハードウェアトークンは最大で7年間使用可能なため、電池切れによるトークンの買換えコストやユーザーへの配布の手間も最小限で済みます。

トークンの種類も豊富で、利用シーンに応じてトークンを選択できます。

- DIGIPASS GO 6 (ハードウェアトークン)
- DIGIPASS for Windows (Windows用ソフトウェアトークン)
- DIGIPASS for Mobile (iPhone/iPad/Android用ソフトウェアトークン)

VASCO THE AUTHENTICATION COMPANY

DIGIPASS GO 6

DIGIPASS for Windows

DIGIPASS for Mobile

NetAttest EPS ap

NetAttest EPS-ap —— NetAttest EPSスマートデバイスソリューション

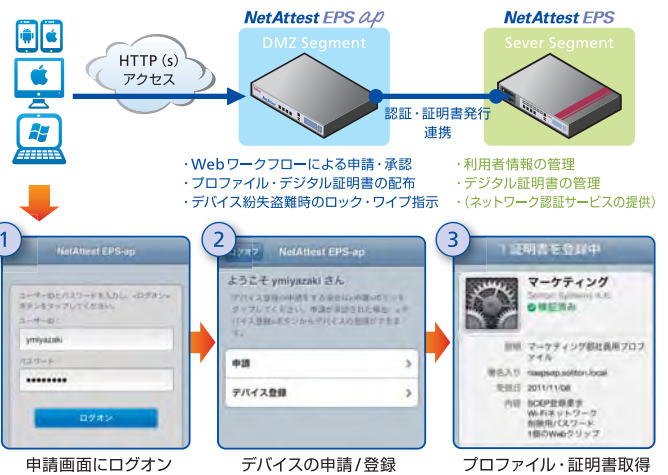
オプション

デジタル証明書の配布、各種設定の適用、操作の制御、MDM。
マルチデバイス環境における、デジタル証明書の導入・運用作業を強力にサポート！

操作は簡単！ワークフローによりスムーズに業務利用開始！

端末の配布から利用開始までの流れ

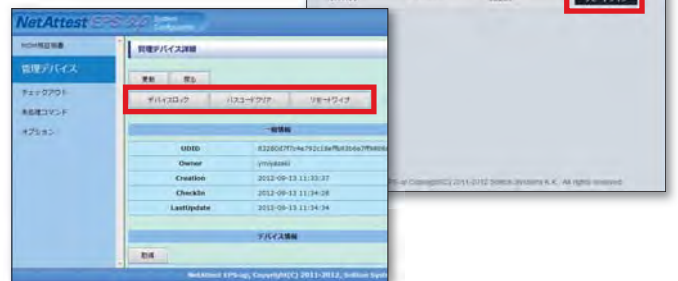
デバイス利用者からの申請をワークフローシステムにより受付けます。管理者は申請情報を確認し、許可・拒否の判断を行います（自動承認も可能）。利用を許可したデバイスに対しては、プロファイル（端末認証に用いるデジタル証明書や各種設定）の適用を行います。プロファイル適用時には、端末情報を確認し、正規端末にのみプロファイルを適用することができるため、不正端末へのプロファイル配布を防止できます。申請には、iOSデバイスでは標準Webブラウザ（Safari）、Android/Mac/Windowsデバイスでは専用アプリケーション（Soliton KeyManager）を用います※。また、デバイスの識別で特に重要なデジタル証明書については、インポートや更新にSCEPを採用しており、秘密鍵がネットワーク上の通信や外部の記憶媒体に置かれることはありません。NetAttest EPS-apの大規模モデルでは、iOSの企業内アプリの配布も可能です。

※Soliton KeyManagerの詳細については、当社HPをご覧ください。

※iOSデバイスの場合の申請イメージです。他のデバイスでは実現方法や仕様が異なります。

モバイルデバイス管理（MDM）機能※

端末紛失時、リモートからワイプ・ロック

登録済みデバイスに対し、デバイス情報の取得、プロファイルの適用・削除、リモートからのデバイスロックやワイプが行えます。デバイス情報では、端末にインストールされているアプリケーションの情報等が取得可能です。デバイスロックおよびワイプは、管理者による実行のほか、デバイス利用者自らが実行するセルフメンテナンス機能も有しています。セルフメンテナンス機能を利用することで、管理者不在の時間帯（深夜・早朝や休日）に発生した紛失・盗難インシデントに対しても迅速に対処できます。

※Android、iOSデバイスのみ対応。

■ NetAttest EPS-ap

モデル番号	EPSAP-DX04-A	EPSAP-ST04-A
対応スマートデバイス	Android / iOS / Mac / Windows ※1	
最大管理デバイス数	50,000	2,000
証明書・プロファイルの配布	○	○
企業内アプリの配布	○	—
MDM　MDM機能	○	○※2
MDM　デバイス情報の取得	○（取得データを内部に保存）	○（一時表示のみ）
ネットワークインターフェイス	10/100/1000BASE-T（X）自動認識＆Auto-MDI-X×4	
形状	EIA19インチラックマウントタイプ	
外形寸法（W×H×D）	438㎜×44㎜×405㎜	438㎜×44㎜×292㎜
重量	7.8kg	5.0kg
電源	90〜264Vac、47〜63Hz（90〜135Vacのみサポート）	
最大消費電力	121VA	68VA
発熱量	412.8BTU/h、104.1Kcal、121W	231.9BTU/h、58.4Kcal、68W
動作環境	温度0〜40℃、湿度20〜90% RH 結露無きこと	
適合規格	VCCI（Class A）、FCC（Class A）、CE、UL、RoHS、PSE（電源ケーブル）	

※1 動作環境の詳細は当社Webサイトをご参照ください。
※2 機器本体の他にモバイルデバイス管理オプションの購入が必要です。

■ Androidで設定可能な項目

設定
- デジタル証明書取得
- 無線クライアント（wifi）の設定

MDM（モバイルデバイス管理機能）
- デバイスロック
- リモートワイプ（端末情報消去）
- 端末・アプリケーション情報の取得

■ iOSで設定・制御可能な項目

設定
- デジタル証明書取得（SCEP設定）
- パスコードポリシーの設定
- 無線クライアント（wifi）の設定
- リモート接続クライアント（VPN）の設定
- ExchangeActiveSync設定
- その他

MDM（モバイルデバイス管理機能）
- デバイスロック
- リモートワイプ（端末情報消去）
- 端末・アプリケーション情報の取得
- プロファイルの適用・削除

制御

デバイスの機能制御
- プロファイルの削除禁止
- アプリケーションのインストール禁止
- カメラの使用禁止
- 画面の取り込み禁止（画面キャプチャ）
- AppStore内での購入禁止
- その他

アプリケーション制御
- Safariの使用禁止
- iTunes Music Storeの使用禁止
- その他

■ Macで設定可能な項目

設定
- デジタル証明書取得

■ Windowsで設定可能な項目

設定
- デジタル証明書取得
- 無線クライアント（wifi）の設定

製品仕様／動作環境

■ NetAttest EPS

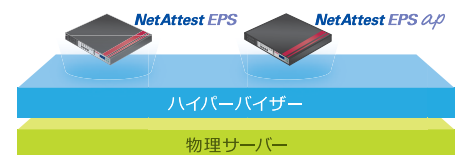
		EPS-DX04-A	EPS-ST04-A	EPS-SX04-A
モデル番号		EPS-DX04-A	EPS-ST04-A	EPS-SX04-A
最大ユーザー登録数		100,000	200 / 2,000※1 / 5,000※1	200
最大RADIUSクライアント登録数		1,000 / 2,000※2	500	20
対応認証方式		EAP-TLS、EAP-MD5、EAP-PEAP (MS-CHAPv2、GTC、TLS)、EAP-TTLS (PAP、CHAP、MS-CHAP、MS-CHAPv2、GTC、EAP-MSCHAPv2、EAP-TLS)、Cisco-LEAP、EAP-FAST、PAP、CHAP、MS-CHAP、MS-CHAPv2		
二重化機能		○	○	–
RADIUS 認証拡張	ワンタイムパスワード認証	○※3	○※3	○※3
	MACアドレス専用DBによるMACアドレス認証	○※4	○※4	○※4
	グループ・プロファイル	○	○※1	–
証明機関 (CA)	クライアント証明書発行	○	○	○
	外部サーバー証明書発行	○	○	–
	拡張CA機能 (証明書発行可能数)	○(200,000)※5	○(400)※5 / (4,000)※5 / (10,000)※5	–
外部DB 連携	Windowsドメイン認証連携	○	○※1	○※6
	外部LDAPデーターベース参照	○	○	○
	RADIUSプロキシ	○	○	–
ログ	RADIUS簡易アカウンティングログ	○	○	○
	RADIUS詳細アカウンティングログ	○	–	–
	ログメンテナンス	○	–	–
その他機能		SNMP (エージェント)、NTP時刻同期、Syslog、UPS対応		
ネットワークインターフェイス		10/100/1000BASE-T (X) 自動認識&Auto-MDI-X ×4		
形状		EIA19インチラックマウントタイプ		デスクトップ
外形寸法 (W×H×D)		438㎜×44㎜×405㎜	438㎜×44㎜×292㎜	190㎜×44㎜×144㎜
重量		7.8kg	5.0kg	1.0kg
電源		90～264Vac、47～63Hz (90～135Vacのみサポート)		
最大消費電力		121VA	68VA	42VA
発熱量		412.8BTU/h、104.1kcal、121W	231.9BTU/h、58.4Kcal、68W	143.2BTU/h、36.1Kcal、42W
動作環境		温度0～40℃、湿度20～90% RH 結露無きこと		温度0～35℃、湿度20～90% RH 結露無きこと
適合規格		VCCI (Class A)、FCC (Class A)、CE、UL、RoHS、PSE (電源ケーブル)		VCCI (Class B)、FCC (Class B)、CE、UL、RoHS、PSE (電源アダプタ)

※1 機能拡張オプションが必要です。※2 RADIUSクライアント利用数拡張オプションが必要です。※3 ワンタイムパスワードオプションが必要です。※4 MACアドレス認証拡張オプションが必要です。※5 拡張CAオプションが必要です。※6 Windowsドメイン認証連携オプションが必要です。

■ 拡張CAオプション

	拡張CAオプション有	拡張CAオプション無
証明書形式	X.509 Ver3	
公開暗号鍵方式	RSA相当、DSA、ECC　ECC楕円曲線：P-245、P38.4、P521 RSA鍵長：512、1024、2048、4096、8192bits(CA公開鍵はbits～)　DSA鍵長：1024	
ダイジェストアルゴリズム	MD5、SHA1、SHA256、SHA384、SHA512	
Webエンロール(Xenroll、CertEnroll)による証明書配布	○	–
SCEPエンロールによる証明書配布	○	–
証明書失効情報伝達	OCSP、失効リスト (httpによる取得)	失効リスト (httpによる取得)
証明書失効リスト	PEM形式、DER形式	

■ 仮想アプライアンス

VMware対応の仮想アプライアンスもご用意しています。
詳細は当社HPをご覧ください。

Soliton Products —— NetAttest EPSと連携して安心・安全なITインフラを実現

安全・快適なモバイルWebアクセス

デジタル証明書を利用した認証を行い、端末内に情報を保存しないリモートアクセスや、Webシングルサインオンの仕組みを提供します。

Soliton SecureBrowser
Soliton SecureGateway
www.soliton.co.jp/ssb/

Smart eGate
www.soliton.co.jp/egate/

大容量ファイルの送受信と機密情報の安全保管

デジタル証明書を利用した認証を行い、安全・確実なファイル送受信や、機密情報をクラウドストレージで安全に保管する仕組みを提供します。

FileZen
www.soliton.co.jp/filezen/

Tally-WariZen
www.soliton.co.jp/twz/

機器にとらわれないセキュリティ

既設のネットワーク機器の仕様に依存せずに、来訪者への一時ネットワーク開放や、不正端末の接続検知と排除する仕組みを提供します。

NetAttest SecurityFilter
www.soliton.co.jp/sf/

NetAttest LAP
www.soliton.co.jp/lap/

システム運用の快適さと効率を更に追求

NetAttest EPSが記録し出力したログをIT戦略の材料として有効に活用したり、日々のアカウント管理を自動化する仕組みを提供します。

NetAttest BigData
www.soliton.co.jp/bigdata/

Soliton ID Manager
www.soliton.co.jp/idmanager/

※ 記載の製品名は、各社の商標または登録商標です。

⚠ 安全に関するご注意	正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をお読みください。

Soliton
株式会社ソリトンシステムズ　http://www.soliton.co.jp/
〒160-0022　東京都新宿区新宿2-4-3
TEL 03-5360-3811　FAX 03-3356-6354　netsales@soliton.co.jp
大阪営業所 06-6821-6777　福岡営業所 092-263-0400
名古屋営業所 052-963-9700　東北営業所 022-716-0766
札幌営業所 011-242-6111

このカタログは2015年2月現在のものです。仕様、デザインは予告なく変更することがあります。
EPS-1502A